

# 日光市農業委員会委員選挙結果

七月七日に執行の日光市農業委員会選挙は、候補者が選挙すべき委員の定数十五人を超えなかつたため、無投票で当選人が決まりました。

当選した方々は次のとおりです。(届出順・敬称略)

- ・ 福田忠雄 (東小来川)
- ・ 加藤 昭 (和泉)
- ・ 北山真平 (所野)
- ・ 神山一巳 (七里)
- ・ 福田敬一 (西小来川)
- ・ 金子 健 (和泉)
- ・ 福田良一 (宮小来川)
- ・ 福田久雄 (南小来川)
- ・ 佐藤和之 (滝ヶ原)
- ・ 矢野欣治 (中小来川)
- ・ 吉新博行 (山久保)
- ・ 吉新英樹 (山久保)
- ・ 小杉圭市 (野口)
- ・ 小又邦夫 (所野)
- ・ 岡崎義夫 (中宮祠)

なお、農業共同組合・農業共済組合・市議会から推薦により選任された委員は次のとおりです。(敬称略)

- ・ 福田 盈 (上都賀農業共同組合 理事)
- ・ 福田常雄 (上都賀地方農業共済組合 理事)
- ・ 大久保科子 (市議会議員)
- ・ 登坂理平 (市議会議員)
- ・ 柴田忠吉 (山久保青果生産出荷組合長)
- ・ 高藤哲男 (市農林業後継者協議会 副会長)



## 住民基本台帳ネットワークシステム

住民基本台帳ネットワークシステム第三回目は、平成十五年八月からスタート予定の第二次サービスについてご紹介いたします。

### 住民基本台帳事務の効率化を図ります

住民票の写しの交付が全国どこからでも受けられます

現在、住民票の写しの交付は、今住んでいる市区町村や限られた市区町村間のみで、受けることができます。

今後は、本人や世帯の住民票の写しの交付が住民基本台帳ネットワークシステムを通じて全国どこの市区町村でも可能となります。

ただし、この場合の住民票の写しは、戸籍筆頭者の氏名、本籍地の記載はありません。引越しの場合の手続き

住民基本台帳ネットワークシステムでの利用ができません

住民基本台帳カードを持つことにより、引越越した場合の手続きの簡略化が可能になります。

他の市区町村で住民票の写しの交付を受ける場合や行政機関などに申請届出をおこなう場合、住民基本台帳カードにより、

確実な本人確認ができるため、迅速な手続きが可能となります。

写真付きを希望した場合は、証明書として活用できます

住民基本台帳カードは、セキュリティを上げて安全なICカードを使用し、写真付きと写真なしの二種類が予定されていて、いずれかを選択できます。写真付きは、個人の証明書としても利用できます。

住民基本台帳カードで、各種サービスを受けることが可能になります

住民基本台帳カードで、各種サービスを受けることが可能になります

住民基本台帳カードで、各種サービスを受けることが可能になります

住民基本台帳カードで、各種サービスを受けることが可能になります

住民基本台帳カードで、各種サービスを受けることが可能になります

住民基本台帳カードで、各種サービスを受けることが可能になります

住民基本台帳カードで、各種サービスを受けることが可能になります

(問) 市民生活課市民係

五四・一一一一

(内線二二二)